

# 広報 とままえ 2026

No.774

いつまでも 暮らしていける とままえに

二十歳の門出  
未来へ踏み出す一歩

祝 苫前町20歳の集い



# ふるさとで迎えた20歳の節目

## 令和8年苦前町20歳の集い



令和8年苦前町20歳の集いが苦前町公民館において挙行され、出席した11名の20歳の門出を祝った。出席者は一人ひとり、両親への感謝の言葉などを述べながら入場した。

式典では、国歌斉唱の後、主催者を代表して開発教育長が式辞を述べ、続いて出席者を代表し、川村鷲さんと真田あゆみさんの2名が宣誓を行った。

また、富士町長及び阿部議会議長から出席者へ祝辞が送られ、その後、後藤大和さんと安田衣咲さんが意見発表として、これまでの感謝の気持ちと将来への決意を新たに示した。

小中学校時代の4名の恩師も駆けつけ、励ましの言葉を送っていた。

式典終了後には、小学校時代の写真やタイムカプセルの中身を見ながら、仲間同士で幼い頃の思い出話に花を咲かせていた。

鷲さん  
真田あゆみさん

### 川村 真田あゆみさん 宣誓



私たちは、本日ここに生涯忘れることのできる式典を迎えることができました。

今日まで、私達を温かく、時には厳しく育て、見守ってくれた両親をはじめ、多くの方々にかから感謝いたします。

私達をとりまく社会は今、非常に厳しい状況にあり、未熟な私達は幾多の困難にぶつかることと  
思います。

しかし、どのような困難にもくじけず、私達は  
この町で学び、育んだ精神で自分を磨き、乗り越えていきたいと思います。

この意義ある日に、社会の一員としての決まりを守り、互いに助け合うことを心に銘記し、責任ある行動のもとに明日の郷土を築く担い手として、諸先輩方の御指導をおおぎながら、微力ではありますが、苦前町の発展のために努力し続けることを誓います。

## 意見発表



### 安田 衣咲さん

二十歳を機に、これまでの自分に胸を張れる大人でありたいという思いが、より一層強くなりました。現在私は、臨床検査技師を目指し、大学にて学びを深めています。今は一人前の臨床検査技師になれるよう、日々の学びを進めておりますが、臨床検査技師になるには自身の努力だけでなく、見守ってくださる多くの方々のサポートがあってこそだと実感しています。

この先も決して平坦な道のみではありませんが、自分が選んだこの道に誇りを持ち、一步一步前へ歩みを進めていきます。これからも支えてくださる方々へ感謝の気持ち忘れず、いち大人として責任を持ち行動していきたいと思えます。



### 後藤 大和さん

私が20年間を過ごしてきた今一番伝えたいことは感謝です。最初に伝えたい相手は私のそばで支えてくれた家族です。父は家族のために毎日働いてくれ、母は毎日食事を用意してくれていました。あたりまえのように感じることでありますが大学へ進学して一人暮らしをするようになってからこのあたりまえを20年間続けてくれていた両親には感謝しかありません。私はこの20年間で多くの人たちと関わってきたことも増えていくことでしょう。今まで出会ってきた人たちとのつながり、そしてこれから出会う人たちとのつながりに感謝の気持ちを忘れることなく生活していきます。これから社会の一員として責任をもって歩んでいくとともに、大学生活では日々の学びや様々な経験を通して自分自身と向き合いながら将来について考えていきたいと思えます。





やまと  
後藤大和

20年間育てていただきありがとうございました。基礎教養を積んでこれからの将来についてしっかり考えていきたいと思います！



かえで  
伊藤楓

立派な大人になれるように頑張ります！



おうすけ  
齋藤旺佑

旭川市役所職員として責任をもって人々に感謝を忘れずに務めていきたいと思います！



はる  
越後温

両親をはじめとする多くの方に支えられ、無事成人になることができました。これからも人との縁を尊重し、真摯に生きて行こうと思います！



かいと  
佐藤海音

自動車整備士に向けて、これからも勉強を頑張っていきたいと思います！



しゅう  
川村鷺

今まで育ててもらった両親には感謝の思いしかありません。これからは逆に恩返しできるような立派な大人を目指しながら仕事を頑張ります！



支えてくれた家族や周りの人たちに感謝して悔いのない人生を歩みたいと思います！



自立した生活を送れるように頑張ります！



お父さん、お母さんいつもありがとうございます。立派な臨床検査技師になれるよう頑張ります！



健康に気を付けて頑張ります！

### 対象者の皆さんが生まれた 平成17年度の出来事

#### 日本国内の出来事

- ・2005年日本国際博覧会が開幕。
- ・中部国際空港が開港。
- ・第44回衆議院議員総選挙で自民党が圧勝し、郵政民営化法案が成立。

#### 苫前町内の出来事

- ・苫前中学校校舎が完成。
- ・第2回北海道風車まつりが、公募で名称を決定した未来港公園で初開催。
- ・下の句歌留多で苫前町のチーム「北斗の松」が、本町初の全道制覇。



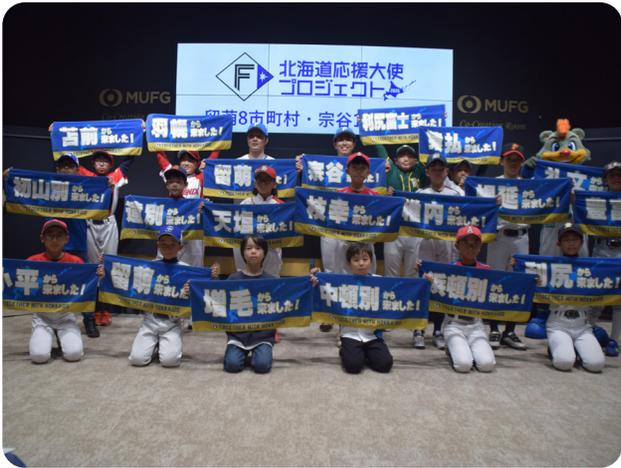
自立した生活を送れるように頑張りたいと思います！

# まちのできごと

## 北海道応援大使プロジェクト

北海道日本ハムファイターズの「北海道応援大使プロジェクト」2026年対象エリア発表セレモニーが11月9日にエスコンフィールド北海道で行われた。留萌・宗谷管内の18市町村が選ばれ、対象エリアの児童が会場を訪れた。

同プロジェクトは2023年から実施している地域活性化支援事業。球場内でのPR用ブースの提供のほか、対象エリアを訪れ、学校訪問などを通じて地域の子どもたちとの交流も行われる。



## 郷土愛あふれる寄附をいただきました

苦前町出身の瀬川齊様より12月8日に100万円のご寄附をいただきました。

瀬川様は、苦前町字三豊で出生され家業である漁業の手伝いをし、その後幌町にて企業を共同経営されました。「生まれ育った苦前の海に安らぎを感じながら生活を送っています。苦前町へ感謝の意を表します」と述べられました。

町では、瀬川様のご厚意に心より感謝を申し上げ、いただいた善意は子育てや高齢者対策などに活用してまいります。

## 地域安全に貢献 羽幌警察署長より感謝状が贈呈される

12月10日、渡部和人さんが立崎羽幌警察署長より感謝状を贈呈された。

渡部さんは、羽幌地区暴力追放運動推進協議会の副会長として、暴力団排除活動や防犯意識の向上に尽力してきた。特に、地域住民や関係団体と連携しながら、明るく犯罪のない住みよい地域づくりを目的とした各種運動を積極的に推進してきた功績が高く評価され、今回の贈呈となった。



## 町内の子どもたちへ美味しい数の子を提供

水産加工業を営む(株)丸や岡田商店(諸貫雄治代表取締役)から、例年、学校給食用として数の子が提供されている。

12月15日、味付け数の子480本の寄贈があり、諸貫代表から教育委員会へ手渡された。

諸貫代表は「数の子の加工をはじめとする水産加工も水産業の一つであることを知ってもらい、将来の就職先の選択肢を広げてほしい」と述べていた。

## 畜養ウニの試食会 食味の確認を

苦前漁港内において、地元産の昆布などを活用して畜養されたウニの試食会が、町主催のもと12月23日に行われた。漁業者をはじめ関係者ら約20名が参加し、畜養ウニの色味や味などの品質確認が行われた。

本事業は、本来の漁期とは異なる時期での提供の可能性を検証することを目的としており、漁業者の所得向上や地域資源の高付加価値化を図り、将来的な海業の推進に繋げていく。



## 森林組合より門松の贈呈

例年、留萌中部森林組合（橋本修司組合長）から寄贈されている門松の贈呈式が12月24日に行われ、大小2つの門松が苦前町へ贈られた。寄贈された門松には苦前町産のトドマツが使用されている。

橋本組合長は「苦前町の皆さんが良い年を迎えられますように」と述べ、富士町長へ小型の門松を手渡した。町長は「全町民にとって良い年となりますよう願っています」と話された。

大型の門松は、1月中旬まで役場庁舎に設置され、新年の雰囲気由来庁者を出迎えていた。

## 苦前町消防団出初式

1月5日、北留萌消防組合苦前支署前で「令和8年北留萌消防組合苦前町消防団出初式」が行われ、奥山和彦団長をはじめ町内2分団の団員や町消防署員、来賓など約60名が参列した。

屋外式では、閲団が行われ、屋内式では北海道知事表彰や北海道消防協会表彰などの伝達が行われ団員14名が表彰を受けた。屋内式後には、懇親会も開催され、団員同士の親睦を深め、消防団としての結束を固め、今年1年の無火災・無災害を誓い合った。



## 地域おこし協力隊トークセッション

1月8日、苦前地区コミュニティセンターにおいて「地域おこし協力隊トークセッション」が開催された。

モデレーターとの進行のもと、4名の隊員がこれまでの活動を振り返るとともに、今後の展開や課題について語った。また、来場者との意見交換の時間も設けられ、活発な対話が行われた。トークセッション後には「ミートアップ交流会」を実施。苦前町産ミズダコを活かしたラーメンや、苦前町産の数の子・ななつぼしを使用した炒飯が振舞われ、参加者同士交流を深めた。



# 地域で守り育てよう 私たちの苫前商業高等学校

## ともに歩んだ学びを力に 3年生それぞれの進路実現

苫前商業高校3年生は、この3年間、進路実現に向けて着実な努力を積み重ねてきました。進学希望者は、大学・専門学校の特徴や学べる内容を自ら調べ、オープンキャンパスや授業体験に参加しながら、自分が将来どのように社会と関わりたいのかを深く考えてきました。小論文対策や面接練習では、自分の経験を言葉にすることに苦戦しながらも、教員や仲間とともに何度も改善を重ね、自らの思いを表現できる力を高めていきました。一方、就職希望者は、販売実習、インターンシップ、職場見学、地域行事での接客やボランティア経験を通し、「働くこととは何か」「自分が輝ける環境はどこか」を真剣に見つめながら企業研究を行い、社会で生きる覚悟を育んできました。

特に本校の特徴である地域連携の学びは、進路選択にも大きな影響を与えました。とままえ学での調査学習、農業体験、地域イベント出店、物産販売、店舗運営をはじめとする多様な活動を通じ、生徒たちは地域の産業と人々に触れながら、働くことの意義や責任、誰かに喜ばれることの尊さを体感しました。「地域に

支えられている自分」「地域の一員である自分」を実感し、その経験が「誰かの役に立てる人になりたい」「地域の動機へとつながっていった生徒も多くいます。これこそ、地域で育つ本校生の学びの強みであり誇りです。ここに3年生の進路決定先をご報告いたします。生徒たちが新たな環境でも自信を持って挑戦し、苫前町で育んだ優しさとたくましさは武器に、それぞれの未来を切り拓いていくよう、引き続き温かく見守っていただけますと幸いです。

### 【四年制大学】

北星学園大学 経済学部 経営情報

### 学科

札幌大学 地域共創学群 経営学専

### 攻

### 【専門学校】

札幌デジタル&どうぶつ・医療・

観光専門学校 ペット学科 ペット

ショップスタッフコース

札幌ほいく専門学校 こども学科

### 【就職】

有限会社ルモンド

地域連携委員 高橋 健



# 地域おこし協力隊だより



DISCOVER\_TOMAMAE

田淵 貴大

## 雪景色に魅せられて、苫前の雪との共存生活を過ごして

住民のみなさんあけましておめでとうございます。

今年もどうぞよろしくお願いいいたします。

暦の上では春と言いますが、まだまだ厳しい寒さが続いていますね。

この町に移り住んで、初めての冬。

雪が積もった日の朝、窓を開けた時に見えるキラキラ輝く銀世界。

その美しさに、感動しました。

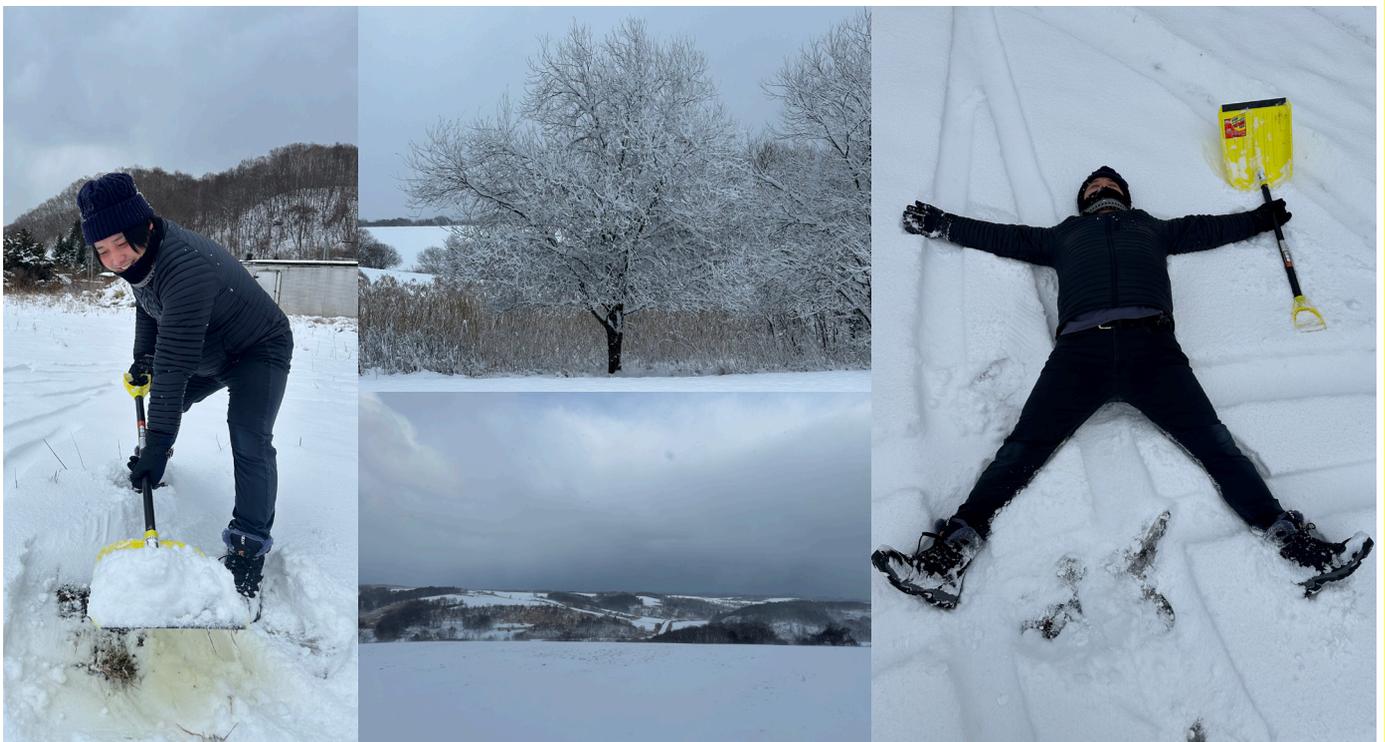
寒いのは苦手ですが、雪は少し好きになりました。

春を迎えるまでまだまだ先ですが、先輩町民の皆さんの背中を追いかけながら、まだまだこの美しい雪景色と、雪国ならではの暮らしを全力で楽しんでみようと思います。

私が苫前でやってみたいことはウィンタースポーツです。

特にスキーやスノーボードは両方とも人生で1回しかやったことがありません。

特にスノーボードは大学生の頃西日本最大級のスキー場で有名な島根県にある瑞穂ハイランドでデビュー。次の日に体全体が筋肉痛でバキバキになったことが1番の思い出です。他にもウィンタースポーツたくさんあると思いますが、ぜひ教えてください。おすすめの場所なども教えてください。その前に道具を揃えないといけません、笑



# 健康ばんざい

## 冬に太って夏痩せるは危険！冬に太らないためには〈運動編〉

夏は外で身体を動かし、汗をかいて痩せるが、冬は身体を動かす機会が減り、おいしいものをたくさん食べるため太ってしまう……。そんな方が多くいらっしゃるのではないのでしょうか。実はそれ、身体に多くの負担がかかっています。

広報1月号では食事について紹介しましたが、本号では運動について紹介します！

### 〈1月号のおさらい 〉

#### 体重が増えると体の中で何が起きているの・・・？

- ・体重が増える：一番最初に増えるのは水分量、その後、過剰摂取した糖や脂肪が蓄積  
水分量が増える⇒血液中の水分量が増え、血管に負担がかかり血圧が上がる  
糖や脂肪が蓄積⇒糖尿病や脂質異常症などの生活習慣病リスクとなる



#### 太ったり痩せたりを繰り返すと・・・

- ・太るたびに血管への負担や脂肪が蓄積され、動脈硬化リスクが高まる

#### 冬になって体重が増えてしまった方は…3日以内に元の体重に戻すことが重要！

過剰に摂取した栄養素は肝臓に運ばれ、約3日間は空腹時、運動時など栄養が不足した時用に貯蓄されるため、その間に体重を減らせば体脂肪になりにくいとされています。

#### ○運動をするとどんないいことがあるの？

- ・食後1～2時間のタイミングで運動をするとインスリンの働きが助けられ、血糖値が下がりやすくなる
- ・肩こり・腰痛の改善や疲労回復、気分爽快・ストレス解消・抑うつ状態の改善、認知機能低下の抑制なども期待できる
- ・消費エネルギーが増加することで体重増加を抑制することができる



#### ○苫前町民の運動状況

令和3年度に特定健診を受けた97名（国保加入者、40～74歳）のうち、1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上行っている人は37.1%で北海道平均の24.2%より多い結果となりました。その要因として、家業で体を動かしている人が多いことが挙げられます。

冬は活動量が低下しやすいため、家の中で足踏み運動やストレッチをしたり、家事の動作を大きくしたりして、まずは今より+10分身体を動かすことを意識しましょう。

#### ○運動習慣を身につけるには“無理をせず、できることから取り組むこと”が大切

##### ①歩こう！動こう！－毎日60分以上の身体活動－

1日60分以上の身体活動（目安は1日8,000歩以上）が推奨されています

##### ②運動を取り入れよう！－週60分以上の運動－

運動を楽しんで習慣にしましょう！1週間に60分以上の運動を取り入れると良いです

##### ③筋力を高めよう！－週2～3日の筋トレ－

けがや体調に注意して無理をしないようにしましょう

##### ④座りっぱなしを避けよう！－座位行動を減らす－

30分に1回、3分程度立ち上がり、長時間座りっぱなしにならないようにしましょう

（厚生労働省作成：アクティブガイド-健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023-成人版より引用）



〈お問合せ〉保健福祉課保健係 0164-64-2215

# 議会だより

No. 142

苫前郡苫前町字旭 37 番地の 1

発行日 令和 8 年 1 月 27 日

## 国の物価高騰対応重点支援 地方創生臨時交付金を可決!

令和 7 年第 4 回町議会定例会は、12 月 16 日に招集され、会期を 17 日までの 2 日間と決定した。

初日は早川議員、伊藤議員、村本議員の 3 氏が一般質問を行った後、町長から条例 2 件、予算 4 件が提出され、可決後、議事の都合により翌日に延会した。

2 日目は議員からその他 1 件が提出され、その後町長から追加で条例 2 件、予算 6 件が提出され、全て可決して閉会した。

- 一般会計補正予算 (第 8 号、第 9 号)
  - 追加 1 億 1 7 6 9 万 4 千円
  - 総額 5 7 億 1 8 4 1 万 8 千円
- 国民健康保険特別会計補正予算 (第 3 号、第 4 号)
  - 追加 3 3 3 万 9 千円
  - 総額 4 億 9 3 9 6 万 6 千円
- 介護保険特別会計補正予算 (第 3 号、第 4 号)
  - 追加 9 8 1 万 7 千円
  - 総額 4 億 7 1 5 1 万円
- 簡易水道事業会計補正予算 (第 1 号、第 2 号)
  - 追加 3 9 8 万 9 千円
  - 総額 2 億 5 8 6 4 万 4 千円
- 下水道事業会計補正予算 (第 3 号)
  - 追加 7 6 万 5 千円
  - 総額 2 億 4 9 0 5 万 2 千円
- 風力発電事業会計補正予算 (第 2 号)
  - 追加 9 2 万 6 千円
  - 総額 1 億 1 6 7 4 万 2 千円

### (主な補正)

- ・ 認定こども園施設型給付費負担金 2 8 4 6 万 2 千円 増額
- ・ 産地生産基盤パワーアップ事業補助金 5 2 0 0 万円 追加
- ・ 物価高騰対応子育て応援手当 6 6 2 万円 追加

### (主な議案)

○ 乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

認定こども園等に通っていない児童が月一定時間 (1 日 10 時間) の利用可能枠内で時間単位で通園が可能。

○ 町議会議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正

選挙運動用ビラ及び選挙運動用ポスター作成の限度額の改正。

○ 特別職の給与に関する条例の一部改正

期末手当の支給額を 1 0 0 分の 2 2 8 ・ 5 を乗じた額に変更。

○ 職員の給与に関する条例の一部改正

人事院の給与勧告に鑑み、民間給与との格差を解消するため初任給及び給料表の引き上げ、期末手当及び勤勉手当に 0 ・ 0 2 5 月分ずつ均等配分、通勤手当を 2 0 0 円から 7 1 0 0 円までの幅で引き上げ。

令和 7 年第 4 回定例会

12 月 16 日

# 一般質問

## Q LED化更新の状況は

## A 順調に更新・更に事業債を活用し財源確保



質問

早川 議員

現在使用している電球型蛍光灯は今年度末で製造が終わり、一般蛍光灯・水銀灯は2027年に製造及び輸入が禁止となり、発光ダイオード(LED)照明に切り替えなければならない。二年前にもお聞きしたが、現在観光施設・公民館等は改修に併せての更新が計画されているが、その後の程度LED化更新が進んでいるのか。

また、防犯灯の更新は進んでいるが、道路灯の水銀灯の更新は遅れている。この水銀灯は夏に害虫が寄り早朝にはカラスの群れが集まり環境的・衛生的にも良くない状況である。肌荒れ・湿疹等人的被害も出ている。道路灯を先行して更新出来ないのか。

答弁

富士 町長

照明のLED化は、地域脱炭素を進める上で、効果が確実で、従来の照明より大幅な省エネが可能となり、電力使用に伴うCO2排出の削減が図られ、地域の脱炭素行動を広げる施策であると認識をしている。その後2年間の公共施設等におけるLED化については、浄水場の大規模改修及び三角点スキー場屋外照明設備やスポーツセンターロビーは、LED灯への100%の更新が進んだほか、100%更新済の公共施設は、とままえ温泉ふわっと、苦前小学校、古丹別小学校、苦前地区コミュニティセンターとなっている。

100%更新が完了していない各施設では、それぞれ約10%から30%程度の更新状況となっており、各施設の照明器具に不具合が発生した場合に順次更新を進めているところである。また、公営住宅敷地内における街灯については、全て更新済で、苦前中学校や役場庁舎などのように部分改修時において更新を

図るなどの対応も進めてきており、役場庁舎においては、照明器具数410台に対し106台が更新となっており、約30%の更新状況となっているところである。一方、100%未整備の施設については、学校給食共同調理場、若者交流センター、考古資料館、緑ヶ丘スキー場などがあるが、各施設を一齐に更新することは財政上難しく、財政状況を見ながら順次更新していく。一方で、公民館などの公共施設の長寿命化事業である大規模改修においては、過疎債の充当が可能となったほか、公共施設として位置づけられていない役場庁舎に対しても交付税措置のある脱炭素化推進事業債が活用できる場合があることから、活用可能な財源を調査しており、これらの調査結果を踏まえ、財源確保が可能となる大規模改修について、政策全体の優先順位や予算配分と財源手当及び公共施設の老朽化状態などを勘案し、観光施設を含めた公共施設におけるLED化の計画的な設備更新を行っていく。道路照明のLED化の進捗状況については平成28年度から損傷の激しい道路照明を優先して更新してきたが、年間10基程度をLED灯へ更新してきており、本年度は7基を更新し、その結果、令和7年12月現在で、町が管理する209基のうち118基、約57%がLED化に至っており、来年度は更に13基の更新を計画している。LED灯は、省エネルギーや維持管理費の削減に加え、害虫が寄り付きにくい波長特性を有しており、被害軽減にも効果が期待できるものであり、町としては、引き続き、安全で快適な生活環境の確保に向けて、計画的に道路照明のLED化を進めていく。引き続き内部協議を進め2030年度までを目途に主要施設のLED化に取り組んでいく。



# 一般質問

## Q 町道古丹別西2条線の維持管理を A 地域の実情を踏まえながら 維持管理や景観形成を進めていく



質問

伊藤 議員

国道239号線から公民館方面に進む古丹別西2条線は、古丹別歯科診療所・苦前町商工会・苦前町公民館・るもい農協苦前基幹支所・古丹別バスターミナル・苦前厚生クリニック・認定古丹別こども園が道路沿いであり、町内外の方が利用し、最近では「三毛別ひぐま事件復元現場」を訪れる観光客が通過するケースも増え、古丹別の玄関先としての役割も果たしている。

1、チェリーロードとも呼ばれている植樹帯の桜は、町で枯れ枝の伐採等の処理で本格的な剪定作業が行われていないが、今後の剪定作業の予定と、桜が欠損している場所の対応は。

2、植樹帯では、秋に1メートル近い雑草が生い茂り景観を損ね、通学する子供たちの視界を

一部遮っている。今後の景観維持は。

3、公民館関係事業「フラワースマイル事業」の廃止と、苦前町商工会女性部の独自事業「花一杯運動」も本年度で事業打ち切りと聞いている。一部の方がボランティアで花を植え管理しているが、自主的な取り組みが広がっていない。

国や道が実施している植樹帯の花を無償提供し維持管理と景観形成に協力してくれる地先住民を育てているアダプト制度（花の里親制度）の苦前版を創設し、景観形成に寄与する人材育成を育めないか。

### 答 弁

福士 町長

古丹別西2条線は、春には満開の桜が咲き誇ることから「チェリーロード」の愛称で親しまれ、平成28年には「苦前町の宝」に選定されるなど、町としても今後も守り、後世に引き継ぐべき景観資源であると認識をしている。

1、過去に一度、建設業者の地域貢献として剪定が行われた。

町では枯れ枝の伐採など、最小限の安全確保にとどめてきたが、桜並木の景観維持を考慮し、桜の保護と長寿命化を目的に、専門的知見を有する造園事業者等への委託も視野に入れながら、適切な剪定方法や植栽管理の在り方について検討を進める。欠損している箇所に対応について目的のために対等な立場で協力し合うという、いわゆる協働という理

念をもつ制度である。しかしな面もあるため、関係団体や町内会、近隣住民のご意見を十分に伺いながら、地域に適した維持管理の方向性を協議する。

2、除草・草刈作業状況は、町が管理する道路については、町内建設業者に業務を委託して夏の秋の年間2回の草刈りを実施し、植樹帯においても同様の扱いとして管理を行い、枯れ枝など通行に支障をきたす恐れがある場合は、スポット的に対応しているが、秋には雑草が繁茂してしまい、景観を損ね、通学児童の視界を遮るなど、町としても課題として認識している。

町では、今後の景観維持に、ハイマツや雑草などの除去や除草を、植樹帯全体の再整備も検討する。

3、アダプト制度とは、道路の景観形成や環境美化をボランティア団体と道路管理者が協同して行うこと。地域住民と行政が同じ目的のために対等な立場で協力し合うという、いわゆる協働という理念をもつ制度である。しかしな面もあるため、関係団体や町内会、近隣住民のご意見を十分に伺いながら、地域に適した維持管理の方向性を協議する。

町では、今後の景観維持に、ハイマツや雑草などの除去や除草を、植樹帯全体の再整備も検討する。

3、アダプト制度とは、道路の景観形成や環境美化をボランティア団体と道路管理者が協同して行うこと。地域住民と行政が同じ目的のために対等な立場で協力し合うという、いわゆる協働という理念をもつ制度である。しかしな面もあるため、関係団体や町内会、近隣住民のご意見を十分に伺いながら、地域に適した維持管理の方向性を協議する。

町では、今後の景観維持に、ハイマツや雑草などの除去や除草を、植樹帯全体の再整備も検討する。

# 一般質問

## Q 農地の地力維持は A 国や道への要望活動に努める



質問

村本 議員

①再エネ導入によるガイドラインの現状について

町内で風力又は太陽光など再生可能エネルギー発電事業の計画が業者から示されたとき、地域で懸念される事象の判断基準となるガイドライン等はどういうになっているのか。

答弁

富士 町長

本町では、平成29年12月から「苫前町小型風力発電施設設置に関するガイドライン」を施行し、

20KW以下の小規模風力発電事業について判断基準を設けている。このガイドラインでは、住宅や学校との距離の確保、騒音及び低周波音への配慮、景観や自然環境への影響の軽減、電波障害対策、災害防止、文化財保護などの観点から事業者の遵守事項を定めるとともに、町への

事前説明や住民説明会の開催及び設置後の管理や事故時の報告など、地域との調和を図るための手続を整理している。

太陽光発電は、近年、蓄電池との併設や複数電源の組み合わせなど、技術の進展により多様な事業計画が想定されるようになってきており、こうした事業動向を踏まえ、様々な設備に対応した共通ルールを設けることが実務上も効率的であるとともに、自然環境の保全と住民の安心安全に配慮した内容を盛り込むことを基本とした上で、事業者の遵守事項や町との調整手順及び住民説明の方法などを体系的に整理した、統一的なガイドラインの整備を現在検討しており、来年4月頃には、作成を完了させたい。

②今後の農地の使い方と地力維持について

町内の農家戸数も就業人口も減少する中、今後はさらに土地利用型作物が増えていくと思われる。根本となる地力の維持に向け、家畜排せつ物利用促進計画と絡めて、堆きゅう肥有効活用に向けた苫前独自の取り組みはできないか。

答弁

富士 町長

本年4月、農林水産省は新たな「家畜排せつ物の利用の促進を図るための基本方針」を定め、それに伴い北海道においても「家畜排せつ物利用促進計画」の見直しが進められており、その素案の中で家畜排せつ物の基本的な考え方として畜産農家の責任で処理する基本的な考えに立ちつつ、環境規制や地球温暖化防止対策にも対応した、持続的な処理・利用の実現を目指すものとされている。

堆きゅう肥の有効活用に向けた国や道の制度設計に基づいた新たな施策が決定され、その後、関係団体から要請があった場合には、町としても関係団体と協議のうえ、国や道への要望活動をはじめ、施策の実現に努めたい。

③畜産クラスター協議会の活性化について

今回、畜産クラスター事業での酪農分野の制限が撤廃され、増頭制限もなくなり、牛舎の整備、搾乳ロボットなどの機械導入も可能となった。町内でこれ以上酪農家を減らさないために

も、施設や機械の整備は必要であり、畜産クラスター協議会を活性化させ、事業展開を図る必要があると考えるが。

答弁

富士 町長

対策協議会は酪農組合、JA水稲、畑作、そ菜など農業全般の生産部会と行政などの関係機関により構成され、協議会事業として、地域畜産クラスター計画の作成及び国庫補助金の申請と交付等に係る事務なども担っている。

JA苫前基幹支所酪農畜産課からは、畜産クラスター事業は、今後において国や道からの要綱要領や制度内容を確認したうえで、各生産者からの要望を精査し、必要に応じて新たな苫前町地域畜産クラスター計画として取りまとめいく予定との報告を受けている。行政として、現段階で今後の事業展開についての答弁は尚早であると考えている。

本町酪農経営は行政として全力で支えていくことは当然のことであり、今後も酪農に限らず本町農業の生産基盤強化のため必要とされる事業は、国や道に強く要望をしていく。

# 委員会レポート

## 総務産業常任委員会

12月4日

### ○地域公共交通対策

・生活路線バスのダイヤ改正及び運賃改定

○古丹別地区多世代交流・多機能型拠点施設整備事業

・基本・実施設計業務委託  
契約金額 2千万円

・既存建物等解体業務委託  
契約金額 2558万6千円

令和8年秋供用開始



新しく建設予定地となる旧梅屋旅館跡地

○留萌中部地域子ども発達支援センター運営負担金

・羽幌町が設置する子ども発達支援センター「にじいろ」は築45年ほど経過し、劣化が著しいことから建替え工事を行っており、

建替えに係る事業費の負担。  
令和8年度から運用開始を予定

令和8年度町負担金予定額  
222万2千円

令和9年度～19年度町負担金予定額（年額） 135万3千円

○3歳児健診視覚検査機器の導入  
・視覚検査の精度向上のため  
予算額 153万7千円

○私有林等整備事業補助金の予算補正  
・今年度は8月～9月の雨により林道の砂利流出や地盤の緩みが生じ、当初計画よりも多くの砂利敷が必要になったため。  
補正後予算 1188万円  
（187万4千円増額）

○ヒグマ対策に関する報告等  
・本年度のクマの捕獲頭数11月末時点で7頭とここ十数年で最多。ヒグマの捕獲に対し新たな報酬を設けたが想定以上の出没・捕

獲により予算補正を行う。  
予算額 34万円

○産地生産基盤パワーアップ事業  
・小麦生産における労働生産性の向上を図る。  
普通型セミクローラーコンバイン1台  
総事業費 1億1440万円

○各観光施設の改修  
・ななかまどの館 1億円

客室に変更予定の研修室



客室に変更予定の研修室

・オートキャンプ場

5300万円

・ホワイトビーチ 5400万円

・さわやかトイレ 1900万円

・未来港公園 1600万円

○乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）  
・全てのこどもの育ちを応援し月

一定時間（10時間上限）まで、保護者の就労要件等を問わず通園支援事業として制度化する。  
市町村から事業所への支払額

・0歳児 1300円/時間

・1歳児 1100円/時間

・2歳児 900円/時間



こども誰でも通園制度を実施する認定こども園

○公民館の改修

・設置から33年経過し各所経年による劣化、館内のLED照明化、酷暑対策の空調整備を行う。



改修が急がれる公民館（外壁）

## 【道内行政視察】

○福島町水産種苗生産センター

沿岸部にある施設だが、長寿命化を考慮し、サビに強い作りで屋内の飼育室はガラスの屋根と壁を採用。また照明はLED化。昆布の種苗育成室の内部は結露抑制の対策として、外断熱工法を採用。この施設では、昆布とキタムラサキウニの種苗育成を行っている。

近年の平均海水温の上昇によりエゾバフンウニが減少。エゾバフンウニは海水温23度を超えると生息が困難になるためより高温に強いキタムラサキウニの生産にシフト。これからの時代は作り育てる漁業が大事になってくるこの事。このような生産施設を整備することにより、生産の安定性と職員の作業性の向上、昆布とウニの統合施設とすることによる生産コストや労働力の低減、健苗生産による漁獲高の増大更には漁業経営の安定化と基幹産業の発展に繋がっていく。



道内唯一のキタムラサキウニの種苗施設



これから先必ずくる漁業従事者の高齢化、そして若い方が少しでも良い環境の中で作業ができるように、今後の漁業従事者のためにもこのような施設が今後必要になってくると思う。

ていく。

○木古内町ライドシェア

木古内町内にハイヤー会社1社あり運転手2名（社長が少しでも良い環境の中で作業できるためにこのよう）配車担当1名で運営している。

主な利用者は、町民の買物や病院と観光・ビジネスとなっている。

運転手不足と人口減少や地域企業の経費節減により利用者者の減少。新たに運転手を雇用する経営的余裕がないことにより、北海道運輸局・木古内町・ハイヤー会社との協議後ライドシェアを導入。

料金は初乗り（1.4kmまで790円）

保険は自家用車の所有者が契約している対人・対物賠償責任保険（タクシーと同等の補償が必要）

ハイヤーが空いていればハイヤー優先で運行。

今後想定される課題もあるが、一つの交通手段であることは間違いないと感じた。



ライドシェア先進地の木古内町での説明風景



## 編集後記

新年あけましておめでとうございます。

昨年は巳年でしたが、熊年だったかなと思うほど、全国各地から熊の報道が流れました。本町においても、町内各地で熊の目撃情報と捕獲の話題が続きました。怖い思いをされた方もおられるのではないのでしょうか。今年も熊が人里に来る可能性はあります。皆さんで情報共有しながら、事故に遭わないよう警戒して生活しましょう。そのためにも議会もお手伝いさせていただきます。

さて、今年の干支は丙午（ひのえうま）です。情熱や前進、成功を象徴する縁起の良い年とされており。

町民の皆様におかれましては、この良い縁起にあやかれますようご祈念申し上げます。

私たち議員の任期も、残すところ1年となりました。町民の皆様のパイプ役として、鋭意努力いたします。

文責 伊藤まち子

## 議会報発行特別委員会

12月17日

検討協議・レイアウト・編集作業

12月25日

検討協議・レイアウト・編集作業

1月9日

検討協議・レイアウト・編集作業

# 地域包括ケアだより

## 介護保険でできる福祉用具貸与について Q & A

介護保険では、歩行器や車いす、介護用ベッドなど福祉用具を貸与するサービスがあります。これは、利用者が可能な限り自宅で自立した生活を送れるようにし、家族の介護負担軽減をすることを目的としています。

貸与できる品目は、介護保険で定められており、要介護度によっても利用できる品目が異なります。また、自己負担割合は所得に応じて1～3割となります。

Q 周りから「歩行器を使うようになったら、杖で歩けなくなるよ」と言われます。使うことは良くないことですか？



A 一概には歩行器を利用するのが悪いとは言えません。

「杖で歩いていて転倒してしまった」「物を持って移動する際に杖を持って歩くと不安がある」など、皆さんが抱えている問題もそれぞれ違います。



杖にも種類があり、その人の状態にあった物を使用すれば安全です。歩行や転倒の不安が軽減できるなど、歩行器を使うことによる目的や効果は一人一人違います。最近は室内用でテーブル付きの歩行器を勧めることが増えています。



歩行が不安定な方が両手でつかまり、仏壇のご飯や自分の食事をテーブルまで運ぶ、また洗濯物を乗せて移動できるなど、本人の状態と使用目的、住宅の状況にあった福祉用具を勧めています。

歩行器を使うことで歩きやすく生活しやすくなることもありますので、まずは担当のケアマネジャーへご相談ください。正式に貸与を受ける前に、一定期間のお試し利用ができる物もありますので、ぜひ活用してください。

当町では、理学療法士や作業療法士（月に1回程度来町）に利用者の身体の状態を確認してもらい、生活や環境にあった福祉用具を助言いただく事業もありますので、担当ケアマネジャーや地域包括支援センターへお気軽にご相談ください。

お問合せ 苫前町地域包括支援センター（保健福祉課） 0164-64-2215

## 割引がおトクな保険料「2年前納」制度をご利用ください

### 2年前納制度とは

国民年金保険料のお支払いには、2年間分をまとめて一括納付（前納）すると保険料が1万5千円程度割引されるお得な「2年前納」制度があります。納付方法は、現金（納付書）、口座振替、クレジットカード払いから選択できます。（※現金及びクレジットカード納付は、口座振替納付よりも割引額が低くなります。）  
なお、「2年前納」で納付するためには次の手続きが必要です。

### ～納付方法～

#### 口座振替



「国民年金保険料口座振替納付（変更）申出書兼国民年金保険料口座振替依頼書」に必要事項を記入の上、口座振替を依頼する金融機関の窓口または年金事務所へ直接提出するか、郵送で年金事務所へ提出してください。**申し込み期限は、毎年2月末です。**

「国民年金保険料クレジットカード納付（変更）申出書」に必要事項を記入の上、年金事務所へ郵送または直接提出してください。**申し込み期限は、毎年2月末です。**

※2年分の保険料総額が30万円を超えるため、ひと月のクレジットカード利用限度額を超過する場合、立替不能となって毎月納付に切り替わるのでご注意ください。

#### クレジットカード



#### 現金



国民年金保険料2年前納納付書発行事前受付申出書（兼納付書作成処理票）を3月末までに年金事務所へ提出してください。後日郵送される**納付書により4月末日まで**にお支払いください。

◎上記各種申出書は、年金事務所または役場窓口に備え付けていますが、日本年金機構ホームページからもダウンロードできます。

### 忘れていませんか？ ～資格取得のお手続き～

次のいずれかに該当する場合は、役場または支所窓口で手続きが必要です。

#### ○仕事を辞めたら

会社の保険に入っている方（第2号被保険者）が退職したら、国民年金（第1号被保険者）の資格取得の届出が必要です。会社の健康保険を任意継続する方も国民年金への加入が必要となります。

#### ○扶養している配偶者も

第2号被保険者が扶養している配偶者は第3号被保険者となりますが、仕事の退職などでご自身が第1号被保険者に切り替わった場合は、配偶者も第1号被保険者への変更手続きが必要です。

### 【お問い合わせ先】

- ・留萌年金事務所 ☎ 0164-43-7211
- ・苫前町住民生活課住民係 ☎ 0164-64-2213

国民年金の支給開始年齢（誕生日の前日）になったら、裁定請求書を役場窓口へお持ちください。  
必要な書類が不明な場合は、役場住民生活課住民係へご相談ください。

# 後期高齢者医療制度

## 後期高齢者医療制度のお知らせ ～ 高額介護合算療養費について ～

### ■ 高額介護合算療養費とは

世帯で1年間（8月1日～翌年7月31日）の医療費と介護サービス費の両方の自己負担額を合算して、基準額（世帯の限度額）を超えた場合には、申請により、その超えた額が支給されます。

支給対象となる方には毎年3月から4月頃に申請のお知らせをお送りします。

- 医療費、または介護サービス費の自己負担額のいずれかが0円の場合は対象となりません。
- 基準額を超える額が500円以下の場合は、支給の対象となりません。
- 新たに後期高齢者医療制度に加入された方、北海道外から転入された方など、申請のお知らせをお送りできない場合があります。

### ◆ 令和6年度分計算期間

令和6年8月1日～令和7年7月31日

### ◆ 基準額表

負担割合	区分	基準額（世帯の限度額）
3割	現役並み所得者	【課税所得 690 万以上】 212 万円
		【課税所得 380 万以上】 141 万円
		【課税所得 145 万以上】 67 万円
2割	一定以上所得者	56 万円
1割	一般	
	住民税非課税	区分Ⅱ（*1） 31 万円
	世帯	区分Ⅰ（*2） 19 万円

※1 世帯全員が住民税非課税で区分Ⅰに該当しない方

※2 世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円（公的年金控除は80万円を適用。給与所得がある場合、その金額から10万円を控除。）、または老齢福祉年金を受給している方

### お問い合わせ先

苫前町住民生活課住民係

【住所】〒078-3792

苫前町字旭37番地の1

【電話】0164-64-2213

北海道後期高齢者医療広域連合

【住所】〒060-0062

札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館6階

【電話】011-290-5601



とままえ社協だより

この広報は、赤い羽根共同募金の助成により発行されています。

# ほほえみ



社会福祉法人苫前町社会福祉協議会 苫前郡苫前町字旭 37 番地の 1 苫前地区コミュニティセンター内  
 ☎: 0164-64-2387 FAX: 0164-64-9090 HP: <https://www.protech-web.co.jp/homepage/tomamae>

## 社協ニュース

### 苫前町社会福祉協議会会長より新年のご挨拶

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、本会の運営・事業の推進並びに共同募金の活動に対しまして、格別のご支援とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、地域社会を取り巻く環境は、少子高齢化、人口減少が進み、社会的孤立や生活困窮などの問題が顕在化しています。

このような社会や地域の変化に対応するため、皆様の声を聞きながら、関係機関・団体と連携し「誰もが住み慣れた地域で安心して生活できる」地域づくりを推進してまいります。

本年も、役職員一同、地域住民の皆様の信頼、ご期待にお応えするため、さらなる努力を続けて参りますので、一層のご支援、ご協力を心からお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げますと、新年のご挨拶といたします。

苫前町社会福祉協議会会長 大井 一弘

### 第 5 回ふれあい倶楽部を実施しました

12月2日に第5回目のふれあい倶楽部を開催しました。

58名の参加で、午前中は西川加代子さんに講師を務めていただいて「お正月飾り」づくりを楽しみ、午後からは「ボウリング大会」を行いました。「お正月飾り」づくりでは、棒状のしめ縄にメインとなるバラや小さな花、また、お正月を連想させる南天や松、ミニ凧などの装飾品を思い思いに挿し、ひとつとして同じ物がない素敵な仕上がりとなりました。「ボウリング大会」は6チームによるチーム戦で行い、チームごとに1人2球ずつ投げて倒れたピンの合計本数を競いました。球を投げるだけでなく球を拾ったりピンを直したりと様々な役割があり、冬場の良い運動になりました。



### お楽しみ食事会

12月11日、孤独感の解消や引きこもりを防ぐことを目的に、一人暮らしの高齢者を対象とした「お楽しみ食事会」を開催しました。

加藤修社協副会長、福士敦朗苫前町長からご挨拶をいただき、一般社団法人北海道立消費生活センターの岡川洋平さんに『悪徳商法・特殊詐欺の被害にあわないために』と題して講話をしていただいてから食事を楽しみました。

食後は、ビンゴやじゃんけん大会などのアトラクションで大変盛り上がり、最後に参加者全員に飾り餅や年越しそばなどをプレゼントしました。これからも多くの皆様に参加してもらい、楽しいひとときを過ごしていただけたらと思います。



## 子どもクリスマスケーキプレゼント(赤い羽根共同募金助成事業)

12月20日、苫前地区コミュニティセンターにて町内小学生以下の子どもたちを対象にした「子どもクリスマスケーキプレゼント」を実施しました。

子どもたちには、ケーキのプレゼントのほか、図書カードが当たるガラポン抽選会を楽しんでいただいたり、くまだとまおやサンタクローズと一緒に記念撮影をしたりと笑顔の絶えないイベントとなりました。

当日の会場の飾り付けやケーキの受け渡しなどでは、苫前中学校の生徒5名にボランティアスタッフとして活動していただきました。また、子どもたちや引率保護者の皆様には、歳末助け合い募金にご協力をいただきました。

ご協力に感謝いたします。ありがとうございました。



## お知らせ

### 赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございます

10月1日からスタートした第79回赤い羽根共同募金運動について、町内会や学校をはじめ、たくさんの企業・事業所・団体の皆様から、12月15日現在で102万4千円(目標達成率104.5%)の募金が寄せられました。募金額5千円以上の企業・事業所・団体の皆様を下記にご紹介させていただきます。ありがとうございました。

(株)阿部商会、(有)猪股石油店、北るもい漁業協同組合苫前支所、協和建設(株)、苫前クリニック、苫前厚生クリニック、苫前建設工業(株)、苫前歯科診療所、橋場産業(株)、(有)藤観光バス、萌州建設(株)苫前支店、(有)北栄自動車整備工業、留萌信用金庫古丹別支店、留萌信用金庫苫前支店、るもい農業協同組合苫前基幹支所、苫前いきいきクラブ、長島老人クラブ(※順不同、敬称略)

また、12月1日から全国一斉に実施された「歳末たすけあい運動」においても、12月15日現在で34万9千円(目標達成率101.5%)と、各団体の皆様から貴重な浄財をいただき深く感謝申し上げます。

### 赤い羽根ご当地ピンバッジのデザインを募集しています！

より多くの住民の皆様から赤い羽根共同募金運動の理解と参加が得られるよう、世代を問わず広く愛されている苫前町イメージキャラクター「くまだとまお」を活用した、コラボピンバッジのデザインを募集しています。

苫前町在住・在勤の方であれば、年齢、プロ・アマを問わずどなたでも応募できますので、社協HP又は社協事務局で応募用紙を入手、内容詳細を確認の上、ご応募ください。応募締切は、令和8年1月30日です。

審査では、採用作品賞1点及び入選5点以内を決定し、それぞれに賞状と、副賞として、採用作品賞1点にはQ.U.Oカード5千円分を、入選5点にはそれぞれQ.U.Oカード1千円分を贈呈させていただきます。

なお、苫前町共同募金委員会では「映画キミとアイドルプリキュア♪」「初音ミク」「雪ミク」のクリアファイルなども一定額以上のご寄付をいただいた方に進呈しておりますので、よろしくお願いたします。



©2025 映画キミとアイドルプリキュア♪製作委員会

## 苫前町健康づくり推進地域支援事業 「手軽に実践できるストレッチ講座」

筋肉をさすり、ほぐすことで、身体の痛みの軽減や、若々しい身体づくりにつながります。途中からの参加や1回のみ参加も受け付けております。ぜひご参加ください。

**講師** 天塩スポーツ健康づくりラボ 河上 耕希 氏

**日時** 令和8年2月4日、18日、3月11日、18日 各水曜日

19:00～20:00

**場所** 苫前町公民館 多目的ホール

**主催** 苫前町スポーツセンター 共催 公益財団法人 北海道健康づくり財団



## 第51回苫前町凧あげ大会～開催のお知らせ～

**日時** 令和8年2月22日(日) **会場** とままえ温泉ふわっと

受付 9:00～9:20 開会式 9:30～

苫前町凧あげ大会が次のとおり開催されます！

申込受付期限が締切り間近となっておりますので、参加希望の方は事務局までご連絡ください。

**参加資格** 手作り凧であること

**参加料** 無料

**申込み** 令和8年2月12日(木)までに大会事務局へ(苫前町公民館内)

**表彰** ・入賞者には賞状および副賞を授与します。

**その他** ・手作り凧のない方用にレンタル凧をご用意しておりますので、当日の飛び入り参加もお待ちしております！※レンタル凧は表彰対象外

主催 苫前町凧あげ大会実行委員会 共催 苫前町・苫前町教育委員会

	区分	競技時間	招集時間
第1部	小学校3・4年生の部	10:00～10:30	9:50
	小学校5・6年生の部		
第2部	親子の部(未就学児と保護者)	10:40～11:10	10:20
	小学校1・2年生の部		
第3部	中学生・高校生・一般の部	11:20～11:50	11:00
	連凧の部		
第4部	大凧の部(面積2㎡以上)	12:00～12:30	11:50



## 楽しみながら運動能力を向上させる「バルシューレ体験」

子どもの発達に即した、多様な運動経験ができるバルシューレは「動くことが楽しい」と感じさせるプログラムです。保護者や地域の大人が団体などの指導に活かせる研修会も行います。ぜひ参加しませんか？

**日時** 令和8年3月8日(日)

13:30～14:30 バルシューレ体験(子ども)

15:00～15:30 スポーツ協会スポーツ表彰式

15:30～16:30 スポーツ研修会(子ども、大人)

**申込み** 令和8年3月3日(火)までに苫前町公民館へ近づきましたらチラシで案内いたします。

主催 苫前町スポーツセンター 共催 苫前町スポーツ協会、苫前町スポーツ少年団本部

**講師** 一般社団法人SLDI 辻本 智也 氏

**対象** 子ども：小学校1～6年生  
大人：保護者、団体指導者、興味のある方

**場所** とままえ温泉ふわっとホール



～申し込み・お問い合わせはこちらまで～ TEL 0164-65-4076 FAX 0164-65-3220

苫前町公民館 Email shakaikyoiku@town.tomamae.lg.jp

# 住まいる情報

2月

町内予定

- 4日(水) ストレッチ講座
- 6日(金) 健康相談(公民館)
- 18日(水) ストレッチ講座
- 22日(日) 苫前町凧あげ大会
- 24日(火) 健康相談(苫前地区コミセン)

## 水道使用料基本料金免除のご案内

物価高騰の影響を受けている住民・事業者の皆様の負担を軽減するため、

**令和8年1月～6月分の水道使用料基本料金を免除**  
いたします。

- 対象者：苫前町水道契約者（官公署を除く）
- 手続き：手続きの必要はありません。
- その他：令和8年1月～6月分の水道料金の徴収につきましては、**基本料金を免除した金額**で徴収させていただきます。

※この事業は、国から交付される物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して実施しています。

【お問合せ 苫前町建設課 ☎0164-64-2315】

## 新しい民生委員・児童委員

令和7年11月30日の任期満了に伴い、新たに委嘱を受けた民生委員・児童委員15名に委嘱状が交付されました。任期は3年間(令和10年11月30日まで)となっています。

民生委員・児童委員は社会奉仕の精神を持ち、住民の立場になって相談に応じ、生活に関する相談や助言、援助を行います。皆様の中にも日々の暮らしの中で困ったり悩んだりしている方がいましたら、遠慮なく相談していただきたくお願いいたします。(知り得た情報や相談に来たことなどの秘密は守ります)

皆様の地区を担当する民生委員・児童委員は次のとおりです。

苫前地区	苫前地区	苫前地区	苫前・豊浦 栄浜地区	昭和・興津 旭地区	上平・長島 香川地区	岩見・東川 小川地区	力屋地区
							
小西 均	村井 絵理	竹橋 広顕	瀧川 慎吾	大矢根琢弥	前川 忠雄	中嶋 和浩	瀬戸 詔隆
主任児童委員 古丹別地区	主任児童委員 苫前地区	九重・三溪 地区	古丹別地区	古丹別地区	古丹別地区	古丹別地区	古丹別地区
							
佐藤映里香	高田 香	清水 勸一	西川 幸俊	酒井佳代子	加藤 隆雄	對馬 亨	對馬 亨

## 北海道最低賃金が改訂されています

北海道内の事業場で働くすべての労働者（会社員、パート、アルバイトの方、学生など働くすべての人）及びその使用者に適用される北海道最低賃金が次のとおり改訂されました。

**最低賃金額 時間額 1,075 円**

**効力発生年月日 令和7年10月4日**

- 最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金及び時間外等割増賃金は算入されません。
- 最低賃金以上の賃金を支払わない場合は、最低賃金法違反として処罰されることがあります。
- 特定の産業（「処理牛乳・乳製品、砂糖・でんぷん糖類製造業」、「鉄鋼業」、「電子部品デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業」、「船舶製造・修理業、船体ブロック製造業」）で働く方には北海道の特定（産業別）最低賃金が適用されます。

## まちの法律 ひまわり便り

留萌ひまわり基金法律事務所  
「共同親権の導入と、これから備えておきたいこと」 弁護士 海北 健太  
☎：0164-42-3341

最近、「共同親権」という言葉を聞くことが増えました。これは、離婚した後の親権のルールが変わるからです。

これまで、離婚すると親権者は父母のどちらか一方（単独親権）に決める必要がありました。これからは、父母の話合いで、父母の両方を親権者にする（共同親権）ことも選べます。もちろん、今までどおり単独親権を選ぶこともできます。新しいルールは、2026年4月1日から始まります。父母の話合いがまとまらないときは、家庭裁判所が判断します。そのとき一番大切にされるのは「子どもにとって何がよいか」です。もし虐待やDVなどがあって、共同親権にすると子どもに悪い影響が出るおそれがある場合は、共同親権にせず、単独親権にしなければならないとされています。

共同親権になったからといって、日常のことが全部止まるわけではありません。毎日の生活の世話や、急いで病院に行く必要があるときなどは、その場で必要な対応をすることが想定されています。一方で、進学先をどうするか、引っ越しをどうするかのように、子どもの将来に大きく関わることは、父母でよく話し合う必要が出てきます。

あわせて、改正法では、養育費の支払いが適切に履行されないという問題に対応するため、支払いを確保しやすくする制度（法定養育費制度の導入や養育費債権への先取特権付与等）も整備される予定です。

子どもが主にどこで生活するか、親子間の交流や養育費をどうするか、といった重要事項については、あらかじめ検討しておくことも大切です。

## 気象の警報が大きく変わります

気象庁と国土交通省水管理・国土保全局は「防災気象情報の名称や情報体系について、市町村が発令する避難指示等の避難情報や住民がとるべき避難行動との関係を分かりやすくする」ことを目的として、防災気象情報を大きく改善し、令和8年の5月下旬（予定）から新しい運用を始めます。今回の改善により、防災気象情報が避難情報の5段階の警戒レベルに対応し、判断がしやすくなります。

**警戒レベル：住民がとるべき行動（カッコ内は大雨の防災気象情報名称）**

**レベル5：命の危険、直ちに安全確保（レベル5大雨特別警報）**

**レベル4：危険な場所から全員避難（レベル4大雨危険警報）**

**レベル3：高齢者など避難開始（レベル3大雨警報）**

**レベル2：避難行動の確認（レベル2大雨注意報）**

**レベル1：災害への心構え（早期注意情報）**

## J A北海道厚生連 苫前厚生クリニックよりお知らせ

皮膚科 外来日は

2月11日（水）

午前

診療時間 8:30 ~ 12:00

受付時間 8:00 ~ 11:30

午後

診療時間 13:30 ~ 15:00

受付時間 13:00 ~ 14:30

※診察には事前の予約が必要となります。  
電話での診療予約もできます。

管理栄養士による

「今日からあらためる食事療法・なんでも相談」

日程：3月18日（水）

予約制です。  
ご希望の方は電話でお気軽におたずねください。

J A北海道厚生連 苫前厚生クリニック（☎ 0164-65-3535）

## 苫前町の交通事故情報

令和7年12月の事故情報

発生件数 0 件 死者数 0 件 負傷者数 0 件

交通事故死ゼロ日数

12月31日現在 1,633日

令和7年12月分の実績

風力発電の

売電状況

（町営風車風来望）

供給電力量

988,862kWh

19,579,467円

## まちの人口（12月31日現在）

（前月比）

男	1,300人	(-3)
女	1,326人	(-9)
合計	2,626人	(-12)
世帯	1,422戸	(-7)

氏名 竹花 建志 72歳 12月1日古丹別

お悔やみ申し上げます

戸籍の小箱

○札幌市 林 雅洋 様  
○札幌市 林 雅洋 様  
○札幌市 林 雅洋 様

苫前町へ  
ご厚志に感謝します

# 今年も 舞いあがり



第1回

雪中綱引き2026

12:30～



第51回 苫前町

## 凧あげ大会

2026年2月22日(日)

会場：とままえ温泉ふわっと

時間：9時00分～13時00分

部門：親子の部、小学生の部、一般の部ほか



問い合わせ先： 苫前町凧あげ大会実行委員会 TEL.0164-65-4076